

区内中学生が 被災地を訪問しました

区内3中学校の中学生9人が、8月3日～5日の3日間で、東日本大震災の被災地・岩手県を訪問してきました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される状況でしたが、感染防止策をしっかりと行ったうえで実施しました。

震災当時の被害状況や復興の状況を見学、被災者から被災体験や教訓を聞くなど、貴重な経験になりました。

今後、区内各地域で行われる防災行事等の場において、地域の皆さまに中学生から報告を行う予定です(新型コロナウイルス感染症の影響等により実施できない場合があります)。

[詳しくはこちら](#)



高田松原津波復興祈念公園【陸前高田市】
東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福を祈り黙祷・献花しました。



米沢ビル【陸前高田市】
民間所有の震災遺構。ビル屋上の塔屋部分まで津波が押し寄せましたが、所有者の米沢さんは間一髪で助かったそうです。



東日本大震災津波伝承館【陸前高田市】
津波の強い力でねじ曲がった橋桁などの展示物や映像資料を見学しました。

「中学生被災地訪問事業」は、来年度から子どもたちの自主性やまちづくりへの関心を一層高められるような「中学生体験学習事業」へ発展させる予定です。当事業には、ふるさと寄附金などを通して地域の皆さまから温かいご支援を募集しております。どうぞご協力いただきますようお願いいたします。



[寄附について](#)



奇跡の一本松【陸前高田市】
震災後、海辺の松林で唯一耐え残り、復興への希望の象徴になりました。その後枯死してしまいましたが、人工的に手を加え震災伝承施設の一つとして残されています。

中学生の感想

「率先避難者」になることが必要だと強く感じた被災地訪問でした。そのために、災害等に想定外の事が起こっても柔軟に、とっさに判断して行動する力を、普段から様々な場面を想定した避難方法を考えることで身につけていこうと思います。

「3.11」を映像で見るだけでなく、実際に行くことで、被害状況が分かりやすかった。慣れないサイクリングをしたが、風が気持ちよく、陸前高田の様子を見ることができた。

岩手の文化や被災の大きさについてたくさん学ぶことができました。どこまで津波が来たのか分かり、怖かったです。この2泊3日を通して得た経験を大阪でたくさんの方に伝えたいと思います。



ながほら 長洞元気村炊き出し体験&バーベキュー【陸前高田市】
昼食を兼ねて、釜でご飯を炊くなどの演習を行いました。



防災サイクリング【陸前高田市】
被災地を巡り、地域の復興活動に関わる方々からお話を伺いました。



仮設住宅の見学【陸前高田市】
中学校の跡地に設置された展示・宿泊用の仮設住宅を見学しながら避難所生活のお話を伺いました。



避難体験【釜石市】
震災当時中学生だった菊池さんの案内で震災当日の避難経路をたどりました。

☎ 保健福祉課
2階 20番 子育て教育
TEL 6464-9864
FAX 6462-0792

福島区はSDGsを推進しています

わたしの **SDGs**



あなたの **SDGs**を大募集!



福島区をきれいに! ボランティア清掃活動

福島食楽部は福島区内の飲食店が集まり、地域の活性化のために活動しています。

月に一度行う「ボランティア清掃活動」もその一つ。この活動は平成31年1月に福島エリアからスタートし、今年1月には野田エリアでも活動を開始しました。

活動規模としては、決して大きなものとは言えませんが、福島区を訪れる方に、きれいなまちだと実感してもらえるよう、コツコツと活動を続けていくことが大切だと感じています。

これからも福島区が安全安心で美しいまちであり続けるために、福島食楽部一同、一丸となってボランティア清掃活動に取り組みます!

投稿者:福島食楽部代表



女性会の取り組み



福島区地域女性団体協議会(女性会)の皆さまには、各地域での「高齢者福祉サービス」や「ふれあい喫茶」をはじめ、防災・防犯の取り組み、清掃活動など、様々な活動を通して、地域の発展に多大なご貢献をいただいています。

また、各地域で様々なテーマで実施される「学習会」を通じて、地域課題等に関する理解を深め、「女性の活躍・男女共同参画」の推進やリーダー養成に取り組んでおられます。

女性会の活動に心から敬意を表しますとともに、より実り多いものとなりますように願っております。



区・地域女性学習会・専門委員会・合同開講式にて

※広告の内容等、掲載された広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、大阪市が推奨するものではありません。

広報ふくしまへのご意見をお寄せください!

「この記事が特に役に立った」「こんな情報が知りたい」といったご意見やあなたが人に伝えたい福島区の情報、福島区内で撮影した写真など、ぜひお寄せください!

いただいたご意見・ご感想は、今後の広報紙づくりなどの参考にさせていただきます。

☎ 企画総務課 4階 42番 企画推進
TEL 6464-9683 FAX 6462-0792

